

平成26年度自転車製品事故情報<消費者庁公表>の収集について  
(環境・安全のための評価分析調査事業)

(一財) 自転車産業振興協会 技術研究所

■はじめに

当協会・技術研究所では、環境・安全のための評価分析調査事業の一環として、自転車の品質確保と品質改善に寄与することを目的として、消費者庁が公表している自転車に関連する重大事故情報を収集したので、その概要を報告する。

■平成26年度消費者庁公表の事故情報

消費者庁の重大製品事故情報は、製造事業者・輸入事業者からの事故報告を受けて公表されるが、公表の際、事故情報の分析を行い事故が製品に起因して生じたものか否かを区別して行っている。事故が製品に起因していると疑われる場合は事業者名、機種・型式、事故の内容等を、それ以外のものは事故の概要のみを消費者庁のHP等で公表している。

技術研究所では、消費者庁が公表した重大製品事故情報のうち、自転車関連情報については公表され次第、速報として技術研究所のHPに掲載して注意喚起を図っている。

平成26年度自転車関連の重大製品事故情報として掲載した事例は42件であり、その内訳は、表1に示すとおりである。事故件数は前年度25件に比べて42件と大幅に増加した。製品別では自転車の事故情報は24件で前年度より6件増加した。また、折りたたみ自転車は8件で前年度より4件増加した。電動アシスト自転車は昨年度と同数であったが、電動アシスト自転車用リチウムイオンバッテリーの充電中による火災事案が8件と大幅に増加した。なお、事故情報の一覧は表2～表5に示す。

また、自転車関連の重大製品事故42件のうち、製品に起因していると疑われる事故は27件で前年度より大幅に増加している。残りの15件は、製品起因か否かが特定できていないが、事故調査・原因分析を継続して行っているため、今後、原因等が特定される場合がある。

表1 自転車関連製品事故情報件数

製品名		自転車	折りたたみ自転車	電動アシスト自転車	幼児用座席	バッテリー	合計
件数	25年度	18 (4)	4 (3)	2 (0)	1 (1)	0 (0)	25 (8)
	26年度	24 (14)	8 (6)	2 (0)	0 (0)	8 (7)	42 (27)

( ) 内は製品起因が疑われる事故

## ■製品ごとの報告内容概要〔事故内容・原因等は表2～表5を参照〕

### ○自転車

24件の情報があり前年度より6件増加している。そのうち、製品起因が疑われる事例が14件と大幅に増加している。その内容は、走行中又は乗車中のギヤ部の空回り、フロントフォークの変形・破損（6件）、クランク外れ、フレーム破断(3件)、前輪外れ(2件)、ハンドルステムの緩みなどであり、乗員の身体に重大な影響を及ぼす事例が報告されている。また、チェーン外れ(3件)、サドル脱落、車輪ロックが疑われるもの、チェーン部の指挟み、原因が特定できない転倒等が報告されている。

### ○折りたたみ自転車

8件の情報があり前年度より4件増加した。そのうち製品起因が疑われる事例が6件と多く、いずれも走行中又は乗車中のペダルの空回り、折りたたみ部の破断、サドル脱落、フロントフォーク破断、折りたたみペダルの破損などであり、乗員の身体に重大な影響を及ぼす事例が報告されている。

### ○電動アシスト自転車

2件の情報があり前年度と同数であった。走行中の転倒と衝突であるが、原因は調査中である。

### ○バッテリー（電動アシスト自転車用）

リチウムイオンバッテリーの情報が8件あり、そのうち7件は製品起因が疑われる事例として報告されている。対象品はリコールが実施されている。

## ■社告（リコール等）について

平成26年度に公表された自転車関連の社告（リコール等）は11件であった。内訳は、折りたたみ自転車のサスペンション2件、フロントフォークが3件、自転車、電動アシスト自転車、同バッテリー、自転車用ヘルメット、ハンドル、前後ハブが各1件で、経済産業省及び各社のHPにより公開されている。

## ■おわりに

自転車製品事故情報を収集・整理し、それらの情報を分析した上で、必要に応じてJISの改正、技術的課題の解決、原因究明等に繋げていくことが必要であると考え。そのため、技術研究所では環境・安全のための評価分析調査事業の一環として、今後も自転車製品事故情報を継続して収集し、分析等を加えるとともに、必要に応じて製品事故事例が緊急性を要するもの、或いは消費者への波及が心配されるものの原因究明調査等を行い、消費者の安全確保と品質改善に寄与していく所存である。併せて、個々の製造・販売事業者よりの試験依頼、原因究明調査にも対応していくので活用をお願いしたい。

以上

表2 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その1）

No.	管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
1	A201200475	自転車	キャノンデールジャパン(株)(輸入事業者)	未舗装路を通過中、フレームが破損し、転倒、負傷。調査の結果、前輪車軸のアルミ製の上わんとフレーム頭部のカーボン製のヘッドパイプの接着が一部不十分であったため、上わんとヘッドパイプとの剥離が進み、前方から強い衝撃が加わったことで接着が外れ、上わんがヘッドパイプを突き破って破損に至ったものと推定される。	製品起因が疑われる事故
2	A201400035	自転車	(株)ジャイアント(輸入事業者)	走行中、フレームが破断し、転倒、負傷。	製品起因が疑われる事故
3	A201400051	自転車	(株)ジャイアント(輸入事業者)	走行中、チェーンが外れ、転倒、負傷。	製品起因が疑われる事故
4	A201201049	折りたたみ自転車	パール金属(株)(輸入事業者)	走行中、バランスを崩して転倒し、負傷。調査の結果、右側ペダルが破損しており、当該部分のペダル軸のネジ山が基準値よりも長く加工されていたために、使用中のペダル軸根元に応力が集中して疲労破壊が進展し、事故に至ったものと推定される。	製品起因が疑われる事故
5	A201400099	電動アシスト自転車		走行中、電柱にぶつかって負傷。	製品起因か否かが特定できていない事故
6	A201400114	自転車		下り坂を走行中、ブレーキをかけたところ前転して転倒し、負傷。	製品起因か否かが特定できていない事故
7	A201400116	折りたたみ自転車	パール金属(株)(輸入事業者)	乗車してペダルをこぎ出したところ、当該製品の折り畳み部が破損し、転倒して負傷。	製品起因が疑われる事故
8	A201400159	リチウムイオンバッテリー(電動アシスト自転車用)	神田無線電機(株)(輸入事業者)	店舗で電動アシスト自転車に取り付けて保管中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生。	製品起因が疑われる事故

表3 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その2）

No.	管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
9	A201400179	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）	神田無線電機株式会社（輸 入事業者）	充電中、当該製品及び周辺が焼損 する火災が発生し、1名が負傷し た。	製品起因が疑わ れる事故
10	A201400181	折りたたみ自転 車	株式会社サギサカ（輸入事 業者）	走行中、フロントフォークが破断 し、転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
11	A201400192	自転車		下り坂を走行中、ブレーキをかけ たが歩道の縁石に衝突し、転倒、 負傷。	製品起因が否か が特定できてい ない事故
12	A201400222	自転車	トレックジャパン 株式会社（輸入事業者）	走行中、フロントフォークが破損 し、前輪が外れ転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
13	A201400285	自転車		走行中、チェーンが外れ、転倒し 左手指を負傷。	製品起因が否か が特定できてい ない事故
14	A201400305	自転車	トレックジャパン 株式会社（輸入事業者）	走行中、前輪が外れ転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
15	A201400339	自転車	ホダカ株式会社（輸入事業 者）	走行中、フロントフォークと車体 の間が折れて転倒し、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
16	A201400344	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）	株式会社THE Neo（輸入事 業者）	充電中、当該製品及び周辺を焼損 する火災が発生。	製品起因が疑わ れる事故
17	A201400347	自転車	株式会社あさひ（輸入事業 者）	走行中、ハンドルステム（ハンド ルとフロントフォークをつなぐ支 柱）の接合部が緩み転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
18	A201400363	自転車		走行中、前輪がロックして転倒、 負傷。	製品起因が否か が特定できてい ない事故
19	A201400370	折りたたみ自転 車		走行中、ハンドルステム（ハンド ルとフロントフォークをつなぐ支 柱）が折り畳まれ転倒し、負傷。	製品起因が否か が特定できてい ない事故
20	A201400392	自転車	トレックジャパン 株式会社（輸入事業者）	走行中、前輪が外れ転倒し、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
21	A201400405	自転車	トレックジャパン 株式会社（輸入事業者）	走行中、フロントフォークが破損 し、前輪が外れ転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故

表4 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その3）

No.	管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
22	A201400418	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）	神田無線電機株（輸 入事業者）	充電後、当該製品及び周辺を焼損 する火災が発生。	製品起因が疑わ れる事故
23	A201400414	自転車		走行中、チェーンが外れ、転倒し 負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
24	A201400433	自転車		走行中、フロントフォークが変形 し、転倒、負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
25	A201400440	自転車	トレックジャパン 株（輸入事業者）	走行中、フロントフォークが破損 し、前輪が外れ転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
26	A201400449	自転車		走行中、転倒し、右手を負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
27	A201400495	自転車	株アルテ（輸入事業 者）	走行中、チェーン部に指を挟み、 負傷。	製品起因が疑わ れる事故
28	A201400514	折りたたみ自転 車		走行中、ペダルが外れ転倒し負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
29	A201400541	自転車		走行中、当該製品のフレームが破 断し転倒、負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
30	A201400555	自転車	株ジャイアント（輸 入事業者）	走行中、当該製品の左クランクが 外れ転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
31	A201400159	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）	神田無線電機株（輸 入事業者）	電動アシスト自転車に取り付けて 保管中、当該製品及び周辺を焼損 する火災が発生。	製品起因が疑わ れる事故
32	A201400179	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）	神田無線電機株（輸 入事業者）	充電中、当該製品及び周辺が焼損 する火災が発生し、1名が負傷。	製品起因が疑わ れる事故
33	A201400418	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）	神田無線電機株（輸 入事業者）	充電中、当該製品及び周辺が焼損 する火災が発生。	製品起因が疑わ れる事故

表5 消費者庁公表自転車関連製品事故情報（その4）

No.	管理番号	製品名	事業者名	事故内容	備考
34	A201400340	リチウムイオン バッテリー（電動 アシスト自転車 用）		充電器に接続して外出したと ころ、当該製品及び周辺が焼損する 火災が発生。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
35	A201400615	自転車（フレー ム）	アキコーポレーシ ョン（輸入事業者）	走行中、フロントフォークが破断 し、転倒、負傷。	製品起因が疑わ れる事故
36	A201400625	自転車	(株)エンドウ商事（輸 入事業者）	走行中、ギヤ部が空回りし、バラ ンスを崩して転倒、腰を負傷。	製品起因が疑わ れる事故
37	A201400724	電動アシスト三 輪自転車		使用者（80歳代）が自転車にま たがって地面を蹴って走行中、転 倒し、左手を負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故
38	A201400747	折りたたみ自転 車	ジック(株)(輸入事業 者)	走行中、サドルが脱落し転倒、負 傷。	製品起因が疑わ れる事故
39	A201400752	折りたたみ自転 車	(株)ケイ・エイチ・エ ス・ジャパン（輸入 事業者）	走行中、フレームが破断し転倒、 負傷。	製品起因が疑わ れる事故
40	A201400765	自転車	ジック(株)(輸入事業 者)	走行中、転倒し、左手を負傷。	製品起因が疑わ れる事故
41	A201400780	折りたたみ自転 車	アサヒサイクル(株) (輸入事業者)	走行中、ペダルが空回りし転倒、 負傷。	製品起因が疑わ れる事故
42	A201400785	自転車		走行中、サドルが脱落し転倒、左 手を負傷。	製品起因か否か が特定できてい ない事故